



ステークホルダーの皆様へ

2017年3月期は、クリタグループにとり、変革への想いを強くした年となりました。

グローバルizmや技術革新がもたらした格差問題が、世界の政治情勢を不安定にするだけでなく、現状の資本主義のあり方にも影響を及ぼしています。また、IoTやAIといった技術の急速な進歩は、産業構造や人々の働き方にも変化を促しています。

このように激しく変化する経営環境の下では、クリタの現状のビジネスモデルも決して安泰ではないという危機感を抱かざるを得ません。また企業行動の面でも、より環境や社会に配慮したものに変わっていかなければなりません。

昨年の社長就任に当たっては、企業理念の実現を通して社会の発展に貢献し、ステークホルダーの皆様から信頼をいただける存在になることをめざすとお話しましたが、企業理念にこだわり、自己の強みをさらに強化していくためにも、主体的な自己変革が必要であると感じています。今後も、グローバルに通用する価値観やビジネスの仕組みの構築をめざし、クリタのアイデンティティを大切にしながら変革を進めていきたいと考えています。

株主様はじめステークホルダーの皆様には、クリタの変革に対し一層のご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。

2017年7月
代表取締役社長

門田道也